

〈研究ノート〉

現代日本語における副詞の類義表現について

宇留野 健 太

札幌国際大学人文学部現代文化学科

Synonymous Adverbs in Contemporary Japanese

Kenta Uruno (Department of Contemporary Cultural Studies, Faculty of Humanities, Sapporo International University)

Many similar words exist in modern Japanese language. In particular, several adverbs are so close in meaning that even native speakers cannot accurately distinguish their differences in detail. In this paper, three similar adverbs—*hisokani*, *sotto*, *kossori*—are used to exemplify. While many similarities are spotted in these words, dissimilarities also exist. Here, after showing the general statistics of the three adverbs using BCCWJ corpus, we classified BCCWJ by genre and explicate their differences through analysis of the preceding and following words to each adverb.

キーワード：副詞 コーパス 前接語 後接語 共起
Keywords : Adverb Corpus Prefix Suffix Co-occurrence

1. はじめに

現代日本語においては、多くの類似表現が存在する。特に副詞には意味の似通ったものが多く、日本語母語話者であっても細かな用法の違いを正確に捉えられるわけではない。本稿では、副詞の類似表現である「ひそかに」「そっと」「こっそり」の3語を取り上げることとする。「ひそかに」「そっと」「こっそり」には類似した点が多く見られる一方で、相違点も存在する。いくつかの辞典を引くと、それぞれ基本的な意味については理解できる。しかし、相違点については、辞典を引いただけではわかりにくい。相違点を見つけ出し比較することにより、それぞれの語が持つ特徴を明らかにすることが本稿の目的である。ここでは、「現代日本語書き言葉均衡コーパス中納言版」(以下 BCCWJ) を用いる。BCCWJ で3つの副詞について全体的な統計を示したあとで、BCCWJ をジャンルごとに分類し、各副詞に前接または後接する語を分析する方法で相違点を明らかにする。

2. 先行研究

以下に先行研究を挙げる。(以下、下線は引用者による。)

2.1 飛田良文・浅田秀子 (1991) 『現代形容詞用法辞典』

飛田・浅田 (1991) は、「ひそか」の特徴を「人に知られずに行動する様子を表す」、「ややマイナスイメージの語」、「人に知られないようにする意図にポイントがあり」、「その意図はしばしば悪意である暗示がある」と指摘している。

2.2 森田良行 (1988) 『基礎日本語辞典』

森田 (1988) は、「こっそり」の特徴を「人に気づかれないように、ひそかに事を進めるさま」と指摘している。また、他者の目をごまかしたり隠れた行為を行うという意味を持つとし、それについて以下のように述べている。

「試験にパスしたことをこっそり教えてくれた」など一見よい行為のようであるが、「こっそり」を使うと、どうしても“規則に反して”とか“他人には内緒で”といった悪の要素が加味される。「こっそり逃げ出す」のような単独行為が多いが、「こっそり耳打ちをする」のように相手のある行為も少しみられる。行為する現在の行動が他人（もしくは相手）の目に留まらぬようひそかに行うのが「こっそり」であって、結果を隠すことを言うのではない。「こっそり秘密文書を写真に撮る」は、見つからないように撮る隠れた行動を言うのであって、後で相手が撮られたことに気づかないように証拠を湮滅する行為ではない。「こっそり」は意志的に秘密裏に行うことであって、「田舎に引きこもって、こっそり暮らす」「こっそりつけていた日記が死後発見された」のような“人知れず”に行われる陰の行為でも、意志的な行為について用いられる。「こっそり彼に思いを寄せる」とか、「彼は一人こっそりと死んでいった」などは多分に文学的な表現である。

2.3 田忠魁 (1998) 『類義語使い分け辞典：日本語類似表現のニュアンスの違いを例証する』

田 (1998) は、「ひそかだ」「そっと」「こっそり」の特徴について、以下のように指摘している。

「ひそかだ」

「ひそかな声 [音]・ひそかに家を出る [人と会う]・父のひそかな楽しみ・ひそかな期待を抱く・心ひそかに優勝を狙う・ひそかに練ったプラン」など、何か目的があって、人に打ち明けず・人に知られず、何かをする・何かを期待する様子。

「(心) ひそかに」の場合、マイナス評価のものなら「こっそり」に置き換わるが、多くはプラス評価で使われる雅語的表現。

「そっと」

音を立てず・人に知られず・何かを傷つけないように行動する様子。

「こっそり」

人に気づかれないように、隠れる・隠すようにして行動する様子。

「そっと」と「こっそり」

「そっと・こっそり(と)」は「合図する・跡をつける・歩く・教える・隠す・事を運ぶ・捜す・忍び込む・写真を撮る・近づく・抜け出す・のぞく・入る・窓を開ける・やりとりする」といった動詞を修飾する場合、人に黙って・気づかれずという意味を表すが、「そっと」は静かに・人に迷惑をかけずに・遠慮しながらといったニュアンスがあり、「こっそり」には法律・規則などに違反するか、誰かに悪いという後ろめたさのあることを暗示する。

3. 「ひそかに」「そっと」「こっそり」の共通点および特徴

先行研究で指摘されている「ひそかに」「そっと」「こっそり」の共通点および特徴をまとめ、以下の表1に示す。

表1 「ひそかに」「そっと」「こっそり」の共通点および特徴

共通点		
・人に気づかれないように、行動する様子を表す。		
特徴		
「ひそかに」	「そっと」	「こっそり」
・人に知られないように意図的に隠す様子を表し、しばしば悪意である暗示がある。	・静かに・音を立てずに・人に迷惑をかけずに・遠慮しながら行動する様子を表す。 ・何かを傷つけたり、壊したりしないように行動する様子を表す。	・規則違反や反道徳的な要素が加味される。 ・その行為について、後ろめたさがあることを暗示する。

4. 調査方法

4.1 調査方法について

「ひそかに」「そっと」「こっそり」の用例について、BCCWJで検索した。

検索範囲：特定目的・知恵袋/特定目的・ブログ、全期間
検索語彙：短単位検索で以下の通り検索した。

①「ひそかに」

キー 書字形出現形「ひそか」
後方共起1 キーから1語 書字形出現形「に」

②「そっと」

キー 書字形出現形「そっと」
後方共起 なし

③「こっそり」

キー 書字形出現形「こっそり」
後方共起 なし

4.2 用例数

4.2.1 「ひそかに」「そっと」「こっそり」について量的調査を行うため、各語をBCCWJの全ジャンル、全期間で検索した。

「そっと」については、用例のうち、「そっとしておく」「そっとしとく」および「そっとしておく」「そっとしとく」が活用したものの用例は除外することとした。BCCWJで以下のように検索し、該当した用例を除外した。

検索範囲：全ジャンル、全期間

検索語彙：短単位検索で以下の通り検索した。

①

キー 書字形出現形「そっと」
後方共起1 キーから1語 書字形出現形「し」
後方共起2 キーから2語 書字形出現形「て」
後方共起3 キーから3語 書字形出現形「おい | おか | おき | おく | おけ | おこう」

⇒ 105 例該当

②-i

キー 書字形出現形「そっと」
後方共起1 キーから1語 書字形出現形「し」
後方共起2 キーから2語 書字形出現形「とい | とか | とき | とく | とけ | とこう」

⇒ 19 例該当

②-ii

キー 書字形出現形「そっと」
後方共起1 キーから1語 書字形出現形「しと」
後方共起2 キーから2語 書字形出現形「い | か | き | く | け | こう」

⇒2 例該当

以上のように、105 例、19 例、2 例の計 126 例を「そっと」のみの用例 2366 例から除外した結果、2240 例となった。全ての結果は以下の表 2 のようになった。

表 2 「ひそかに」「そっと」「こっそり」の用例数

	ひそかに	そっと	こっそり
BCCWJ	888	2240	979

4.2.2 表 2 における BCCWJ の用例数をジャンル別に分類した結果、以下の表 3 のようになった。

表 3 BCCWJ におけるジャンル別の用例数

	ひそかに	そっと	こっそり	合計
出版・新聞	5	6	7	18
出版・雑誌	30	59	47	136
出版・書籍	213	725	227	1165
図書館・書籍	483	1060	398	1941
特定目的・白書	2	0	0	2
特定目的・ベストセラー	86	163	60	309
特定目的・知恵袋	12	72	108	192
特定目的・ブログ	27	117	121	265
特定目的・法律	0	0	0	0
特定目的・国会議事録	6	1	1	8
特定目的・広報誌	0	4	2	6
特定目的・教科書	4	21	3	28
特定目的・韻文	20	12	5	37
合計	888	2240	979	4107

4.2.3 「ひそかに」の漢字表記について

「ひそかに」の漢字表記「密かに」「秘かに」「窃かに」「私かに」について、BCCWJ の全ジャンル、全期間で検索した。結果は、以下の表 4 のとおりである。

表 4 「密か」「秘か」「窃か」「私か」

	密かに	秘かに	窃かに	私かに	合計
BCCWJ	489	119	2	4	614

漢字表記では「密かに」の用例が最も多かった。BCCWJ のジャンル別の用例数は以下の表 5 のとおりである。

表 5 BCCWJ における「密かに」「秘かに」「窃かに」「私かに」のジャンル別の用例数

	密かに	秘かに	窃かに	私かに	合計
出版・新聞	1	2	0	0	3
出版・雑誌	16	1	0	0	17
出版・書籍	166	20	0	1	187
図書館・書籍	176	74	1	3	254
特定目的・白書	2	0	0	0	2
特定目的・ベストセラー	25	11	0	0	36
特定目的・知恵袋	32	0	0	0	32
特定目的・ブログ	68	9	0	0	77
特定目的・法律	0	0	0	0	0
特定目的・国会議事録	0	0	0	0	0
特定目的・広報誌	2	0	0	0	2
特定目的・教科書	0	0	0	0	0
特定目的・韻文	1	2	1	0	4
合計	489	119	2	4	614

例文を以下に示す。

●「密かに」の用例

- (1)密かに凛太郎を想っている受付嬢の眉が不安げに揺れた。
- (2)搭乗しながら、矢吹は自爆した僚友に密かに語りかけた。

●「秘かに」の用例

- (3)だがなにもいわず、秘かに見られていたことは、気持ちのいいものではない。
- (4)この世代のロシア人は、ロシアの西側メンバー入りを心中秘かに夢みている。

●「窃かに」の用例

- (5)武の上表文に「窃かに自ら開府儀同三司を仮し、其の余は咸各仮授し、以つて史節を勸めん」とあります。
- (6)過のはじめうつつを否みたる古詩を窃かに諳ぜしこと

●「私かに」の用例

- (7)一には住山の徒衆は寺の内外に私かに銭穀を置いてはならない。
- (8)そして夜中には、誰でも、確かに歩廊を私かに歩く足

音が聞えたと誓言するであろう。

4.2.4 4.2.1の表2の「ひそかに」は、ひらがな表記の用例数を示したものである。4.2.3の表4は、「ひそかに」の漢字表記である「密かに」「秘かに」「窃かに」「私かに」の用例数を示したものである。ひらがな表記の「ひそかに」の用例数に漢字表記の「密かに」「秘かに」「窃かに」「私かに」の用例数を加えたものを新たに表6として以下に示す。なお、以下、用例の分析においては全て、表2ではなく表6の用例数を用いて分析を行うこととする。また、以下、「ひそかに」は便宜上全てひらがな表記で示すが、漢字表記の「密かに」「秘かに」「窃かに」「私かに」の用例数もその中に含まれている。

表6 「ひそかに」(漢字表記を含む)「そっと」「こっそり」の用例数

	ひそかに	そっと	こっそり
BCCWJ	1502	2240	979

4.2.5 4.2.2の表3の「ひそかに」は、ひらがな表記の用例数を示したものである。4.2.3の表4は、「ひそかに」の漢字表記である「密かに」「秘かに」「窃かに」「私かに」の用例数を示したものである。ひらがな表記の「ひそかに」の用例数に漢字表記の「密かに」「秘かに」「窃かに」「私かに」の用例数を加えたものを新たに表7として以下に示す。なお、以下、用例の分析においては全て、

表7 BCCWJにおけるジャンル別の用例数(漢字表記を含む)

	ひそかに	そっと	こっそり	合計
出版・新聞	8	6	7	21
出版・雑誌	47	59	47	153
出版・書籍	400	725	227	1352
図書館・書籍	737	1060	398	2195
特定目的・白書	4	0	0	4
特定目的・ベストセラー	122	163	60	345
特定目的・知恵袋	44	72	108	224
特定目的・ブログ	104	117	121	342
特定目的・法律	0	0	0	0
特定目的・国会議事録	6	1	1	8
特定目的・広報誌	2	4	2	8
特定目的・教科書	4	21	3	28
特定目的・韻文	24	12	5	41
合計	1502	2240	979	4721

表3ではなく表7の用例数を用いて分析を行うこととする。

4.2.6 今回の調査では、BCCWJの各ジャンルのうち、不特定多数の人が書いた文章が収録されている「特定目的・知恵袋」および「特定目的・ブログ」を主な調査対象とする。「特定目的・知恵袋」「特定目的・ブログ」は内容の性質上、書き言葉でありながら比較的くだけた表現の文章が多く含まれる。BCCWJにおける「特定目的・知恵袋」および「特定目的・ブログ」の用例数は、以下の表8のとおりである。

表8 BCCWJにおける「特定目的・知恵袋」および「特定目的・ブログ」の用例数

	ひそかに	そっと	こっそり
特定目的・知恵袋	44	72	108
特定目的・ブログ	104	117	121

5. 用例の分析

以下、検索した結果に基づき、用例の分析を行う。

5.1 「ひそかに」「そっと」「こっそり」の用例数

以上の用例数の調査から明らかになったことを以下に挙げる。

- ・用例数は、特定目的・知恵袋、特定目的・ブログともに「こっそり」>「そっと」>「ひそかに」の順である。
- ・特定目的・白書においては、「そっと」「こっそり」の用例数が0であった。「ひそかに」の用例は、わずか4例であった。また、特定目的・法律においては、「ひそかに」「そっと」「こっそり」全て、用例数が0であった。
- ・書籍・ベストセラー関係のジャンルを除いた中で最も用例数が多かったのは、特定目的・ブログであった。

「ひそかに」「そっと」「こっそり」のそれぞれの用例数が全体に対してどのくらいの割合であるか、パーセンテージで示す。割合は以下の表9のとおりである。

表9 「ひそかに」「そっと」「こっそり」の用例数と全体に対する割合

	ひそかに	そっと	こっそり	合計
特定目的・知恵袋	44	72	108	224
	20%	32%	48%	
特定目的・ブログ	104	117	121	342
	30%	34%	35%	
知恵袋+ブログ	148	189	229	566
	26%	33%	40%	

- ・「ひそかに」は、知恵袋およびブログでは全体の約 26% であった。
- ・「そっと」は、知恵袋およびブログでは全体の約 33% であった。
- ・「こっそり」は、知恵袋およびブログでは全体の約 40% であった。

以上の点から、新聞記事の文をフォーマルな文、知恵袋およびブログの文をインフォーマルな文と考えた場合、以下のように結論付けることができる。

- ①「ひそかに」は、フォーマルな文ではよく用いられるが、インフォーマルな文ではやや用いられにくい。
- ②「そっと」は、フォーマルな文でも、インフォーマルな文でもよく用いられる。
- ③「こっそり」は、フォーマルな文ではやや用いられにくい、インフォーマルな文ではよく用いられる。

5.2 BCCWJ の「出版・新聞」ジャンルについて

表 7 のとおり、BCCWJ を全期間ジャンル別で検索した結果、出版・新聞ジャンルの用例数は、「ひそかに」が 8 例、「そっと」が 6 例、「こっそり」が 7 例のみであった。これは、BCCWJ のデータベースが新聞記事の用例を全て網羅していないためだと思われる。

5.3 「ひそかに」「そっと」「こっそり」に前接する語

「ひそかに」「そっと」「こっそり」に前接する語を調査した。結果は以下の表 10 のとおりである。

表 10 「ひそかに」「そっと」「こっそり」に前接する語

	ひそかに	そっと	こっそり
知恵袋	吸い込まない ように 1 例 計 1 例	今は 2 例 今まで以上に/ 起こさないよ うに/脅かさな いように/気が 付くまで/その まま/つぶさな いように/何も 言わず/なるべ く/夜中に 1 例 計 11 例	陰で/一人で 2 例 居ないすきに/ 影で/なるべく /見えないよう に 1 例 計 8 例
ブログ	わからないよ うに/心 2 例 隠れて 1 例 計 5 例	今は/影から/ 心の中で/その まま 1 例 計 4 例	夜中に 2 例 居ない間に/影 から/内緒で/ 一人で/目を盗 んで 計 7 例

●「ひそかに」の用例

- (9) 細く浅く、できるだけ臭いを吸い込まないように密かに息をします。
- (10) 1 年ぐらい、おかあちゃんに隠れてひそかに練習して

ました。

- (11) 日課を欠かさない、あんたは真面目だわ……と心ひそかに思う

●「そっと」の用例

- (12) 今はそっと、この時間に身をまかせましょう。
- (13) 今は、そっと取っています。
- (14) んで、見事羽化したら、細心の注意で今まで以上にそっとしましょう。

●「こっそり」の用例

- (15) この状況を冷静に見ると、私は普段威張っている店長に対してストレスを抱える従業員たちは密かに陰でこっそり笑う事がストレス発散に繋がっていると思います。
- (16) 男の子の場合、有る程度はしょうがない気がするので、禁止して、陰でこっそりやられるよりは、有る程度認めて、やって良い事といけない事を話し合える方が良い気がしています。
- (17) そのくせ、どうやら時々一人でこっそり観ているようです。

特定目的・知恵袋の「そっと」の用例数が最も多かった。「そっと」には、「そのまま」、「～ないように」の語が前接要素として付く場合が多いことが明らかになった。「ひそかに」は、用例数が少なかった。これは、「ひそかに」には前接語とあまり共起しないという特徴があるのではないかと考えられる。

5.4 「ひそかに」の特徴

5.4.1 「ひそかに」には、名詞「心」が前節して用いられる例がいくつか見られた。BCCWJ で検索した結果、以下の表 11 のようになった。

・BCCWJ

前方共起 1 書字形出現形「心」

キー 書字形出現形「ひそか」「密か」「秘か」「窃か」「私か」

後方共起 1 書字形出現形「に」

表 11 「心ひそかに」の用例数

BCCWJ (全ジャンル)	25
〈内訳〉	
図書館・書籍	16
特定目的・ベストセラー	2
特定目的・ブログ	2
出版・書籍	5

●「心ひそかに」の用例

- (18) ぼくが心ひそかにおそれていた、もっともかなしい再会だった。
- (19) 米軍上陸ももう時間の問題となっていると誰も 心ひそかに 覚悟させられるそんな状態でした。
- (20) 「宇奈比を指して飛ぶ鳥が宇奈比に行きつくように、私もお前のところに行きたくてね。 心ひそかに 思いつづけていることだ」

5.4.2 「心ひそかに」が修飾している語を調査した結果、以下の表 12 のようになった。なお、語は全て辞書形に改めている。

表 12 「心ひそかに」が修飾している語 (BCCWJ 全ジャンル)

	心ひそかに	
B C C W J	思う	5 例
	思い続ける/待つ	2 例
	憧れる/抱く/うぬぼれる/怨む/選ぶ/恐れる/覚悟する/期待する/降伏する/悟る/舌打ちをする/楽しむ/ニヤける/望む/呪う/溜飲をさげる	1 例
	・「怨む/呪う」は「一怨んだり呪ったりするのでしょう。」という文だったので、1つずつ記載した。	
	除外「一、#」	

「ひそかに」と比べ、「心ひそかに」の用例数は非常に少なかった。BCCWJ 全ジャンルでは 25 例、さらに BCCWJ を知恵袋およびブログに絞ると、わずか 2 例であった。このことから、「心ひそかに」は「ひそかに」と同様、フォーマルな文ではよく用いられるが、くだけた文では用いられにくいと考えられる。

「心ひそかに」が修飾している語は、思考や感情を表す動詞が圧倒的に多い。これは、「ひそかに」の前に「心」という名詞が接続することにより、「心の中で……」という意味に変わるからだと考えられる。

5.5 「ひそかに」の前接要素

「ひそかに」に前接する語として、「心ひそかに」の他にどのような名詞が付くのか調査した。

調査範囲：BCCWJ 「ひそかに」の全ジャンル

調査数：1502 例

調査対象：「ひそかに」に前接する名詞

結果は以下の表 13 のとおりである。

表 13 「ひそかに」に前接する名詞

	「ひそかに」に前接する名詞	
B C C W J	心	25 例
	心中	16 例
	内心	10 例
	暮夜	4 例
	ひとり (一人)	3 例
	深夜/夜中	2 例
	或る夜/暗夜/凍夜/夜間/夜陰/夜	1 例
	計 68 例	

●「ひそかに」に前接する名詞の用例

- (21) 玄徳は瞑目して、心中ひそかに彼の武運を天地に祈念していた。
- (22) バネッサがパーティはもうたくさんだと 内心ひそかに 思ったのは、四歳になったリース・エバンズ・ジュニアの敵意のある目に見入っていたときだった。
- (23) しかしながら、一方の朝鮮半島からの密入国者の話になりますと、これは長い海岸線でございまして、暮夜ひそかに漁船に紛れて、船底に隠れて入ってくる人間が水際で検挙されるという率は非常に少のうございませす。

「心ひそかに」という表現の他に、「心中ひそかに」、「内心ひそかに」、「暮夜ひそかに」などの表現があることが明らかになった。特徴として、「心」、「夜」という語が含まれる名詞が前接語として付きやすいことも明らかになった。これは、「心の中で」、「夜人に知られないように、静かに」という意味で用いられることが多いからだと考えられる。

また、表 13 の「ひそかに」に前接する名詞は、「そっと」、「こっそり」にも前接するのかわを調査した。結果は以下の表 14 のとおりである。

●それぞれの用例

- (24) やがてだれかが 一人そっと 立ち上がり、ゆっくりと前進していきました。
- (25) ペティート・アヴェイル Le Petite Abeille 気取りのまったくない小さなベルギー料理ビストロは、実はユマ・サーマンらが 深夜こっそり 食事に来るところ。
- (26) そのまま ひとりこっそり と、章司のあとをつける。
- (27) 鉄条網を破壊するにしても、爆撃、砲撃ができないから、夜間こっそり 行って、手で切ってくる。
- (28) そうでなかったら、夜こっそり 調理する必要なんかないわけだ。

「深夜」、「ひとり (一人)」、「夜間」、「夜」についてはいくつか用例が見られたが、「心」、「心中」、「内心」などについては一つも用例が見られなかった。これは、「ひそかに」が心理について言い表すときにもよく用いられ

表 14 「ひそかに」に前接する名詞のうち、「そっと」「こっそり」にも前接する名詞

	そっと	こっそり
「心」	0	0
「心中」	0	0
「内心」	0	0
「暮夜」	0	0
「深夜」	0	2
「或る夜」	0	0
「暗夜」	0	0
「凍夜」	0	0
「ひとり (一人)」	1	4
「夜間」	0	1
「夜陰」	0	0
「夜中」	0	0
「夜」	0	1

るためだと考えられる。

5.6 「こっそり」に前接する語「内緒で」「隠れて」について

表1で示したとおり、「こっそり」には、「その行為について、後ろめたさがあることを暗示する」という特徴がみられる。そこで、「後ろめたさ」の意味を表す「内緒で」「隠れて」は、「こっそり」に前接共起しやすいのか、また、「ひそかに」「そっと」に前接共起するのかについて調査した。調査範囲はBCCWJの全ジャンルである。結果は、以下の表15および表16のようになった。

表 15 「内緒でひそかに」「内緒でそっと」「内緒でこっそり」の用例数

	内緒でひそかに	内緒でそっと	内緒でこっそり
BCCWJ	0	0	2

●用例

(29)俺もこんなの載せるの初めてだけどね、自分にも驚きだったんで内緒でこっそり撮ってみたんですけどね……！

(30)夫に内緒でこっそり着替えました

表 16 「隠れてひそかに」「隠れてそっと」「隠れてこっそり」の用例数

	隠れてひそかに	隠れてそっと	隠れてこっそり
BCCWJ	1	0	2

●用例

(31)1年ぐらい、おかあちゃんに隠れてひそかに練習しました。

(32)妻に隠れてこっそり会ってもらうのも妙な話だが、妻もいつかはわかってくれるだろう。

次に、「内緒で」「隠れて」が「ひそかに」「そっと」「こっそり」に後方共起する場合の用例数はどうであるかについて調査した。結果は、以下の表17および表18のようになった。

表 17 「ひそかに内緒で」「そっと内緒で」「こっそり内緒で」の用例数

	ひそかに内緒で	そっと内緒で	こっそり内緒で
BCCWJ	0	0	0

表 18 「ひそかに隠れて」「そっと隠れて」「こっそり隠れて」の用例数

	ひそかに隠れて	そっと隠れて	こっそり隠れて
BCCWJ	0	0	0

「内緒で」「隠れて」は、「ひそかに」「そっと」「こっそり」には後方共起しないという結果であった。

5.7 「ひそかに」「そっと」「こっそり」が修飾する語

「ひそかに」「そっと」「こっそり」のそれぞれが修飾する語を調査した。

調査範囲：BCCWJ 特定目的・知恵袋/特定目的・ブログ

結果は以下の表19のとおりである。なお、語は全て辞書形に、表記のしかたも私意に改めている。

表19では、「ひそかに」「そっと」「こっそり」のそれぞれが修飾する語を示した。今後の課題として、「ひそかに」「そっと」「こっそり」のそれぞれが修飾する語の特徴、共通点、相違点について、さらに考察を行っていききたい。

6. まとめ

今回の調査で明らかになったことを以下の表20にまとめる。

・「ひそかに」の漢字表記では、「密かに」が最もよく用いられ、次に「秘かに」が続く。

表 19 「ひそかに」「そっと」「こっそり」が修飾する語

	ひそかに	そっと	こっそり
知恵袋	<p>思う 4例 挙げる/息をする/抱く/祈る/嬉しい/噂になる/応援する/恐れる/想う/書く/片思いする/頑張る/期待する/気にする/嫌う/研究繁殖する/限定生産する/焦れる/ご存知/実行中/好きでいる/勧める/する/楽しみにする/楽しむ/作る/登録する/都会/悩み続ける/ネット販売/ファイルする/秘める/増える/見張る/見る/やってもらおう/録音する/話題/笑う 1例 除外「dengan diam-diam」 1例</p>	<p>してあげる 5例 見守る 4例 入れる 3例 言う/置く/する/繋ぐ/乗せる/剥がす 2例 扱う/洗う/埋める/教える/降ろす/返す/傾ける/聞く/気配りをする/口づけする/消す/差し入れる/してあげてあげる/してやる/滑らす/相談する/育てる/剃る/黙る/使う/伝える/包む/取る/懐かしむ/入浴する/拭う/寝かせる/覗く/飲ませる/履かせる/話す/引っ張る/拭き取る/拭く/触れる/任す/紛れさせる/マッサージする/見る/わかってもらおう/φ 1例 除外「ちょっとやー (で/では/の)」 5例 「そっと、しておく」/「そっとして置く」 1例</p>	<p>見る 12例 教える 8例 やる 7例 言う/聞く/入る/観る 3例 観察する/捨てる/する/剃る/停める/覗く/持って帰る/φ 2例 開ける/ある/行く/入れる/隠滅する/お祝いする/お願いする/書き込む/過食する/借りる/寄付する/削除する/作成し直す/触る/参加する/仕度する/嫉妬する/取得する/準備をする/吸う/出す/叩く/立てる/食べる/近づく/チェンジする/使う/抓る/登録する/通る/止める/取る/内部調査する/泣く/逃げ出す/抜く/盗む/塗る/飲む/乗る/バイトをする/はまる/ビデオ編集する/拭く/褒める/儲ける/持つ/辞める/録音する/話題になる/渡す/笑う 1例 除外「—通常画面…」 1例</p>
ブログ	<p>思う 7例 期待する 5例 応援する 4例 楽しみにする 3例 増殖中/決める/企む/寄せる/集める/考える 2例 愛する/会う/あげる/遊ぶ/抱く/一時帰国する/上/歌う/行う/お思い/起きる/送る/思い続ける/書く/覚悟する/感じる/感動中/頑張る/聴く/癖になる/元気になる/探す/参考にする/沈める/慕う/忍ばせる/資本参加する/上陸する/進行する/人生初/好き/過ごす/生産する/生息する/全国制覇する/育てる/尊敬する/楽しみ/楽しむ/伝える/内蔵する/匂わせる/二分する/ニヤける/狙う/残る/覗き見する/入る/這う/育む/博す/運ぶ/反省/搬入する/ファン/葬る/待つ/満たす/見守る/見る/観る/持ち合わせる/問題視をする/病みつきになる/練習する 1例 除外「密かに人気を博しているのが…」同じ文が重複 5例 「密かに六十台を狙う…」同じ文が重複 3例</p>	<p>φ 8例 押す/掛ける/キスする/見守る 3例 開ける/置く/押さえる/教える/降ろす/差し伸べる/死ぬ/忍び込む/する/近づく/眩く/撫ぜる/撫でる/離れる 2例 和える/アドバイスする/言う/行く/入れる/落ち着ける/帰る/重ね合わせる/合掌する/構える/キスをする/口づけ合う/見学する/献句する/護衛する/咲く/支える/囁く/差し出す/触る/してあげる/上映/掬い上げる/座る/大切に/抱き合う/抱きしめる/立ち去る/近寄る/チラ覗き/鎮座する/ついて行く/付ける/包む/出て来る/取る/眺める/泣く/握る/抜く/乗せる/覗き込む/運ぶ/働く/光り出す/一言/聞く/フォローする/踏む/振り返る/触れる/見上げる/持つ/持って帰る/戻す/寄って来る/寄り添う/渡す/割る 1例 除外「ちょっとやー (じゃ/では/のものでは)」 6例 「—Buono!」/「させておく」/「そっと、しておく」/「そっと、そっと、しておく」 1例</p>	<p>言う/教える/φ 5例 撮る/食べる 4例 あげる/思う/参加する/侵入する/抜け出す/覗く/渡す 2例 味見する/アピールする/行く/移動/入れる/写す/応援/応援する/送る/おやつ/買う/替え歌にする/帰る/書く/隠し撮りする/稼ぐ/聞き出す/訊く/期待する/決める/組み替える/見学をする/公開する/撮影する/忍び込む/支払う/収容する/調べる/拗う/する/整理する/戦争をする/潜入する/掃除する/注文/着く/包む/ディスプレイする/できる/伝心/ときめく/届ける/取る/直す/眺める/逃がす/狙う/飲む/入る/発注中/バラす/見せる/密輸入/見る/持ち帰る/持っていく/持って来る/練習する/連絡する/笑う 1例 除外「—♪〈……〉」前後の文脈の関連性が不明。 19例 「—どっきんする」/「—パシャリ♪」/「—土が…。」/「—スリムエプロン」/「—ドイツビアー中」 1例</p>

表 20 「ひそかに」「そっと」「こっそり」のまとめ

	ひそかに	そっと	こっそり
漢字表記	あり	なし	なし
文体	ややフォーマル	フォーマル/インフォーマル	ややインフォーマル
名詞以外の前接語	共起しにくい	共起する	共起する
名詞の前接語	共起する	共起しにくい	共起しにくい

- ・「ひそかに」「そっと」「こっそり」は、法律の条文では用いられない。
- ・「ひそかに」は、「心ひそかに」という表現の他に、「心中ひそかに」や「内心ひそかに」という表現も用いられる。
- ・「ひそかに」は、「心の中で」、「夜人に知られないように、静かに」という意味でも用いられることが多い。

参考文献

北原保雄編（2010）『明鏡国語辞典第2版』大修館書店

見坊豪紀ほか編（2014）『三省堂国語辞典第7版』三省堂
田忠魁（1998）『類義語使い分け辞典：日本語類似表現のニュアンスの違いを例証する』研究社出版
西尾実・岩淵悦太郎・水谷静夫編（2009）『岩波国語辞典第7版』岩波書店
飛田良文・浅田秀子（1991）『現代形容詞用法辞典』東京堂出版
飛田良文・浅田秀子（1994）『現代副詞用法辞典』東京堂出版
森田良行（1988）『基礎日本語辞典』角川書店
山田忠雄ほか編（2012）『新明解国語辞典第7版』三省堂

